

マンションコミュニティ研究会 第3回フォーラム

マンションでの助け合い

長町街苑パークマンションの場合

平成23年6月23日(木)

NPO法人
東北マンション管理組合連合会
理事 紺野 智博

マンションの概要

- ・ 竣 工:平成元年3月 SRC構造
- ・ 建 物:3棟(14F, 11F, 15F)229戸
ペデストリアンデッキで連結単棟
住戸専用
- ・ 設 備:防災センター、駐輪・駐車場(平地)、
ELV、トランクルーム、防犯カメラ等
- ・ 管 理:全面委託、24時間常駐管理
- ・ 住民組織:単独で町内会、連合町内会加入

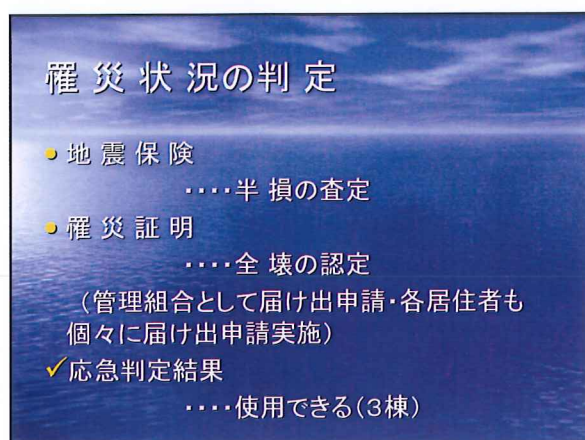
被災の状況



受水槽の破壊







ライフラインの罹災と回復状況

(H23/3/11 PM2:46地震発生)

- 電 気
.....H23/3/15(火)PM8:20頃通電
- ガ ス
.....H23/4/4(月)午後開栓開始
- 水 道
.....受水槽(123t・2槽式)破壊したが応急修理片肺運用し各戸給水は、H23/3/18
- 通 信.....H23/3/15(火)開通
- ELVH23/3/16(水)再開

助け合いの三つの基本 (防災基本理念)

- 自 助.....自分の財産は、自分で守る
- 共 助.....自分たちのマンションは、自分で守る
(管理組合と町内会など地域との連携)
- 公 助.....行政の援助・支援を活用

助け合い1

- 管理組合と町内会(自治会)との連携
- ・町 内 会...居住者の安否確認、連合町内会
避難所対応
- ・管理組合...建物被災・被災住戸状況の確認
ライフラインの対応

助け合い2

震災対策本部の設置(3月11日~3月20日)

- 受付…支援物資の受入・供出物資の管理
外出者(避難者)など安否確認
- 情報…生活情報の提供、情報の共有
- ボランティア…介助、家具お越し、水汲み
買出し、写真、充電、工作等
- 炊き出し…1日2~3食、配食サービス
- 避難所…公的避難所のボランティア派遣

対策本部・受付

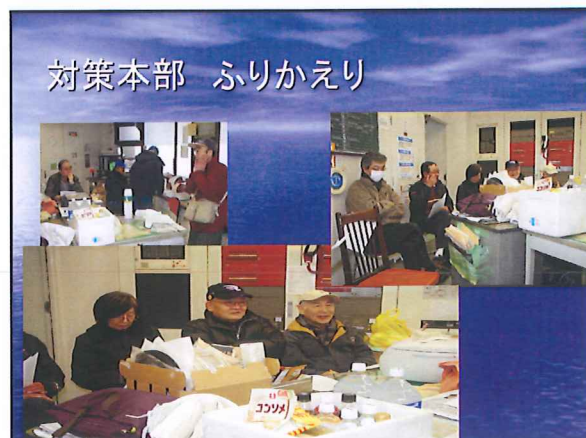


支援物資









助け合い3

いざという時に

- 臨機応変に対応・・・理屈やマニュアルだけでは？
時・場所・状況
- 行動力を生かす・・・やる気を活かす
有言実行(理論より実際)
- 安心安全のために・・・単独行動の排除
二人以上で行動
- 情報の収集と共有・・・正確な情報の入手発信
- 地域との連携・・・共助・公助の活用(地域住民)
連合町内会・地域包括センターとの連携

助け合い4

アナログの大活躍

- 通 信
アナログ回線の固定電話が実力発揮
 - 情 報
一斉非常放送の活用
 - ガ ス
プロパンガス
- その他
魔法瓶、反射式ストーブ、土鍋、七輪、アウトドア用具
充電式ラジオ・ランプ等

助け合い5

参加型相互扶助の実践

(管理組合・自治会・連合町内会)

- ◆ 場をつくり、つなぎ、取り持つ。
- ◆ そそのかし、引き出す、待つ。
- ◆ 共にある、問いかける。

・・・住民自ら参加し、体験し、
相互作用を創りだす。



地域コミュニティの活性化に向けて

